

じんけん へいわ 通信

No. 9
2024.6



人権文化のまちづくりフェスタでの舞台発表と作品展示（豊中）



人権文化まちづくり講座「歩いて学ぶ部落問題」（豊中）



子どもたちが作った写真スポット（蛍池）

編集・発行：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会（豊中市委託事業）
〒561-0884 豊中市岡町北3-13-7 人権平和センター豊中内
電話：06-6841-5300 FAX：06-6841-6655
Mail：bwz37306@nifty.com HP：http://toyojin.secret.jp/





歩いて学ぶ部落問題

4月17日、人権平和センター豊中にて、人権文化まちづくり講座「歩いて学ぶ部落問題」を開催しました。



1573年に開基した信行寺

この講座は、とよなか人権文化まちづくり協会事務局の案内による人権平和センター豊中周辺のフィールドワークをとおして、部落問題について正しく学んでいくことを目的に、2020年度から毎年実施しています。「部落問題についての学びを深めたい」と毎年参加してくれる人もいます。

今回は10人の参加者とともに、人権平和センター豊中の周辺を歩いてまわりながら、部落問題の歴史や差別の現状について共有したり、差別は“差別される側の問題”ではなく、“差別する側の問題”であるということや、部落差別を解消していくには教育や啓発が必要不可欠であるということについて再確認しました。

部落問題は昔に比べると見えにくくなってきており、日常生活の中で部落差別と出会う機会も少なくなったと言われています。そのため「もう部落差別はなくなった」や「過去の問題であ

る」といった認識を持ってしまっている人たちも少なくありません。しかし、部落の人との交際や結婚に反対したり、部落の土地を避けるといった差別は現在も後を絶たず、人権平和センターのすぐそばにある轟木公園では、部落差別落書きが見つかっています。また近年、インターネット上では部落問題に対する間違った情報や差別情報があふれかえるなど、まだまだ深刻な状況が続いています。

これからも人権平和センターを拠点に、部落問題への



豊中水平社発祥の地

正しい理解・認識

を広め、部落差別の解消につなげていける事業や取り組みを実施していきます。

とよなか人権文化まちづくり協会では、学校や企業、団体における人権研修など、対象に応じた内容でのフィールドワークの受け入れをおこなっています。

部落問題について学びたい方は、ぜひ、お気軽にご相談ください。

(とよなか人権文化まちづくり協会)

参加者アンケート紹介

- 正しく理解していくことが大切なので、これからも教育や啓発の中で部落問題を取り上げ続けていく必要があると思います。
- 自分の人権感覚や部落問題への認識について見直す機会になりました。
- 部落差別をなくしていくために自分に何ができるかを考えていきたい。
- フィールドワークに参加して、部落差別の解消のためにこれまで努力してきた成果があらこちらに残されていると感じました。この地域に根差した啓発は大切だと思います。



豊中市・沖縄市兄弟都市提携



50 周年記念事業について

今年は、豊中市と沖縄市との兄弟都市提携から 50 周年を迎えます。

豊中市では「豊中市・沖縄市兄弟都市提携 50 周年記念事業」の一環として、次世代の学びと相互理解を進め、友好と信頼の絆を未来につないでいくことを目的に、戦争体験の継承に従事してきた方々によるオンラインシンポジウムや学習会、沖縄戦について伝えるパネルの巡回展など、さまざまな催しを開きます。ぜひ、ご参加ください。

オンラインシンポジウム ZOOM 開催 6月14日(金) 18時～20時 参加費：無料(事前申込制) 定 員：100名(先着順) ※6月7日(金)まで、豊中市 電子申込システムにて受付	沖縄と豊中から考える戦争体験の継承 ●ファシリテーター きたむら つよし 北村 毅さん(大阪大学大学院人文学研究科教授) ●パネリスト ふるげん そうこう 古堅 宗光さん(元一般社団法人沖縄青年会議所副理事長) なかだ あきこ 仲田 晃子さん(ひめゆり平和祈念資料館学芸課係長) いそざき ち か 磯崎 主佳さん(絵本作家) た な か いづろう 田中 逸郎さん(特定非営利活動法人 NPO 政策研究所理事・研究員)
オンライン学習会 ZOOM 開催 7月13日(土) 13時～15時 参加費：無料(事前申込制) 定 員：200名(先着順) ※6月30日(日)まで、豊中市 電子申込システムにて受付	「平和ガイド」から学ぶ豊中市・沖縄市の戦争・戦後 ●ファシリテーター かりまた につき 狩俣 日姫さん(平和教育ファシリテーター・平和ガイド) ●パネリスト みやじま しんいち 宮島 真一さん(ちゃんぷる〜沖縄市大使・平和ガイド) たまよせ こうた 玉寄 光太さん(沖縄市泡瀬平和ガイド) まつなが たけまさ 松永 健聖さん(大阪大学大学院人文学研究科)

平和パネル巡回展「沖縄市の沖縄戦とコザ孤児院」

7月 1日(月)～7月26日(金) 人権平和センター豊中(岡町北3-13-7)

7月29日(月)～8月 2日(金) 中央公民館(曽根東町3-7-3)

8月 5日(月)～8月 9日(金) 豊中市役所第二庁舎(中桜塚3-1-1)

8月13日(火)～8月19日(月) 千里文化センター「コラボ」(新千里東町1-2-2)

8月28日(水)～9月 6日(金) 庄内コラボセンター「ショコラ」(庄内幸町4-29-1)

9月 9日(月)～9月30日(月) 人権平和センター螢池(螢池北町2-3-1)

※各施設の開館時間はこちらの二次元バーコード(豊中市ホームページ)からご確認ください



写真 DE 紹介



豊 中

12 月 世代間交流事業
「季節の飾りを作ろう」



螢 池

12 月 人権文化まちづくり講座
「ヤマトンチュとして沖縄に向き合う」



豊 中

1 月 こどもの学び居場所事業
「コマを作って遊ぼう」



螢 池

1 月 こども多世代ふれあい事業
「みんなでイス取りゲーム！」



豊 中

2 月 こどもの学び居場所事業
「手巻きずしを作ろう」



豊 中

2 月 人権文化まちづくり講座
「児童養護施設『翼』見学」



螢池

3月 こども多世代ふれあい事業
「カレー食堂」



豊中

3月 地域交流事業
「楽しい音読講座」



豊中

4月 地域交流事業ほっとス
「いきいき歌体操」



螢池

4月 こども多世代ふれあい事業
「みんなでポーズ！」



豊中

5月 障害のある人との地域交流サロン・トークマインド
「兵庫県伊丹市の荒牧バラ公園までお出かけ」

人権平和センター豊中・螢池では、本紙で報告した催し以外にもさまざまな講座や事業を実施しています。興味のある方は、こちらの二次元バーコードをご覧ください。



人権平和センターに遊びに来てね！

人権平和センター豊中・螢池では、市内の小・中・高校生を対象に、出会いの場やふれあいの場としての居場所を提供しています。遊びや学習も含めた様々な体験・交流の機会を持つことで、こどもたちの自己肯定感や自尊感情を育むとともに人との関わりやつながりの中で人権感覚を磨き、自分らしく生きる力を育む機会としています。



わくわくルーム（人権平和センター豊中）

人権平和センター豊中 3 階の「わくわくルーム」では、カードゲームやボードゲーム、卓球やポッチャといった遊びのほか、お菓子づくりやお昼ごはんづくりなどが体験できます。また、不登校の子どもが自由に過ごせる**フリースペース**もあります。



ポッチャの様子



お昼ごはんづくりの様子

開設日・時間：月曜日～金曜日のうち、夏時間（4月8日～9月30日）は 15 時～18 時、冬時間（10月1日～4月7日）は 14 時～17 時、土曜日と春休み、夏休み、冬休みは 10 時～17 時、**フリースペース**は月曜日～金曜日 10 時～17 時

問合せ：06-6841-5300

ほたるふれあいセンター（人権平和センター螢池）

人権平和センター螢池 2 階の「ほたるふれあいセンター」では、広いホールを使ってのバドミントンやバスケットボールのほか、みんなで一緒に工作をしたり、料理をつくったりすることもできます。夏休みには、いろいろな体験イベントを予定しています。子どものことで気になることがあれば気軽にご相談ください。



スーパーボールすくいの様子



ホールでの遊びの様子

開設日・時間：月曜日は 10 時～18 時、火曜日～金曜日は 15 時～20 時（18 時からは中学生以上）
土曜日と春休み、夏休み、冬休みは 10 時～17 時
問合せ：06-6841-2315

主催：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会（豊中市委託事業）



虫歯 インフォメーション 利用

人権文化まちづくり講座 6月7日（金） 18時30分-20時30分	ハンセン病問題を考える ～家族の思いから人権侵害の本質に迫る～ ファン・クアンナム お話：黄光男さん（ハンセン病家族訴訟原告 団副団長） 会場：人権平和センター豊中	ハンセン病家族の苦悩や人権侵害の本質に触れながら、すべての人の人権が尊重される社会づくりについて考える講座。 定員：200人（要申込）
じんまち☆シネマ 6月8日（土） ① 10時～② 14時～	映画「7月4日に生まれて」 会場：人権平和センター豊中 （とよなか人権文化まちづくり協会自主事業）	偶数月の第2土曜日に実施している映画上映会。（1日2回上映） 定員：各100人（申込不要）
世界人権宣言豊中連絡 会議記念講演 6月13日（木） 14時30分-16時30分	教育のセーフティネットについて考える ～自主夜間学校「いいあす京都」の挑戦～ お話：川端宏幸さん（自主夜間学校「いいあす京都」代表） 会場：人権平和センター豊中	昨年、京都市にて開校した自主夜間学校「いいあす京都」についてのお話をとおして、教育の現状やあり方について考える。定員：40人（要申込）
人権文化まちづくり講座 7月6日（土） 14時-16時	「私たちが見たパレスチナ」 お話：高橋智恵さん（パレスチナとつながる写真展プロジェクト「マクルーバ」代表） 会場：人権平和センター豊中	パレスチナの現状、歴史や文化、人々の暮らしなどについて学ぶ講座。定員：40人（要申込）
大人も子どもも楽しめる 映画会 8月3日（土） 14時-15時30分	映画「ざんねんないきもの辞典」 会場：人権平和センター豊中	子どもだけでの参加も可能。 ※未就学児は保護者同伴でご参加ください。 定員：200人（申込不要）
ふれあい交流会 8月9日（金） 13時30分-15時	世代間平和交流会「争いのない日々を想う」 内容：「紙芝居まつぼっくり」のみなさんによる紙芝居の読み聞かせ、秋山みきさんによる歌と三線演奏など 会場：人権平和センター豊中老人憩の家	高齢者と子どもが一緒に戦争の恐ろしさや平和の大切さについて考える世代間交流会。 定員：30人（要申込）
人権文化まちづくり講座 9月4日（水）、9月11日（水） どちらも18時30分-20時30分	日常の“当たり前”に気づく ～メディア・リテラシーとは～ お話：西村寿子さん、田島知之さん（NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所） 会場：人権平和センター豊中	日常生活のなかで、どのようなメディアと向き合っているかなどについて、参加者同士で話し合う講座。 定員：各40人（要申込）

すべて参加無料です。人権文化まちづくり講座の申込みは、こちらの二次元バーコード（とよなか人権文化まちづくり協会のホームページ）から可能です。



人権平和センター豊中・螢池 相談窓口一覧

総合生活相談 (とよなか人権文化まちづくり協会)	電話：06-4865-3713 日時：月～金曜日 9時～17時 ※面接での相談については要予約 
 人権相談 (とよなか人権文化まちづくり協会)	電話：06-4865-3655 日時：月～金曜日 9時～17時 ※面接での相談については要予約
子育て・健康相談 (ともだちこども園)	電話：06-6841-1314 日時：月～金曜日 9時～17時 
 福祉なんでも相談 (克明校区社会福祉協議会)	電話：06-6841-1340 日時：第4火曜日 13時30分～16時 場所：人権平和センター豊中老人憩の家
進路・選択支援相談 (学校教育課 人権教育係)	■人権平和センター豊中■ 電話：06-6841-1313 日時：月、木曜日 17時～19時 ■人権平和センター螢池■ 電話：06-6841-5326 日時：火、金曜日 15時～17時 

※いずれの窓口も土曜、日曜、祝日、年末年始はお休みです

●あとかき●

5月25日におこなわれた人権文化まちづくり講座「在日コリアンの視点から考える～差異を尊重する社会に～」では、李明哲さん(関西学院大学人権教育研究室所属)からのお話をとおして、日本で暮らす在日コリアンの歴史や現状、ルーツやアイデンティティに関する想いについて知ることができました。

部落問題と同様に在日コリアンへの誤解や

偏見、差別意識はまだ根強く存在しています。こうした状況を変えていくには、私たち一人ひとりが在日コリアンが生きてきた歴史について正しく学ぶとともに、さまざまな差異(人種、民族、ルーツなど属性の違い)を尊重し合えるような社会にしていける必要があります。

このような社会の実現に向けて、自分にできることを考え、実践していきたいと思います。

(人権文化まちづくり協会事務局)